

4. 結論と提言

4-1 調査結果及び考察

4-1-1 調査結果概要と実施概況

地域総合開発計画調査案件の、調査結果要約及び各案件の実施概況は表11-6に示すとおりである。実施プロジェクトの詳細は、本文及び添付資料を参照されたい。

4-1-2 技術移転の成果

技術移転の内容及びカウンターパートによる評価を表11-7に示す。4件ともOJTを通じた技術移転を受けている。技術移転の全体評価は調査により分かれ、セブ州総合開発計画調査と中部ルソン開発計画は有用としており、ヒアリング調査では、特にセブ州調査の評価が高かった。ボホール調査は当時のことを知る人がおらず不明である。カラバールソン調査では、ヒアリングを行ったカウンターパートによれば、カウンターパートの参加意識が低く、技術移転が限られていたという意見であった。中部ルソン調査では、ヒアリング調査によると、カウンターパートが調査にパートタイムで関わったが、もっと全期間に亘り関わることを希望していたとやや限定的な評価であった。尚、各地のヒアリングで、今後の技術移転の希望として、GISが多く挙げられた。

表11-7 技術移転の内容と評価

案件名	OJT	日本での 研修	報告書作成 を通して	特別 セミナー	機材供与の 使用法指示	C/Pの評価
ボホール州総合開発計画	実施	実施	-	-	-	不明
カラバールソン地域総合開発計画	実施	実施	実施	実施	実施	(限定的)
セブ州総合開発計画調査	実施	実施	(OJTに含まれた)	-	実施	有用
中部ルソン開発計画	実施	-	実施	実施	実施	有用

表11-6 地域総合開発計画フォローアップ調査結果・調査実施後の動向総括表

番号	案件名	調査期間	担当機関	調査種類	現況区分	現状と理由	資金調達		技術移転	補完的調査等の要望
							円借款 (OECF) 金額	その他		
1	ボホール州総合開発計画	79.6-80.2	NACIAD	M/P	進行活用	以下が実施の他、94年「大統領19優先プロジェクト」に選択され、見直しが必要。 1985年4月 建設工事開始 1996年マリナオダム完成、1997年に圃場整備も完成予定。ダム (7.27km ² 堤高20.4m、堤容量47万m ³)。 1983年設立。プロジェクト (83年2月～90年2月)。評価が93～94年に行われた。その後、フィリピン政府の低地灌漑稲作開発ゾーンの地域普及試験場の試験研究プログラムに統合された。1996年11月より第2フェーズのプロジェクトが実施開始プロジェクト」が開始された。	80年 L/A (S/S) 0.9億円 83年 L/A 46億円	一般無償資金協力 83年 E/A 9.7億円	研修員受入れ OJT	アップグレード希望
2	カラバールン地域総合開発計画	90.3-91.9	DTI	M/P	進行活用	1992年に大統領によりカラバールン開発計画が正式に承認された。同年10月、DTIの主導によりカラバールン調整協議会が設立された。協議会では、現在JICAマスタープランのアップグレードを行っている。以下のプロジェクトが実施された (詳細は添付資料参照)。	91年 L/A 57.88億円 90年 L/A 42.38億円		OJT、研修員受入れ、報告書作成を通じて、供与機材の指示、セミナー開始。	
2-1	バタンガス港					フェーズ1が1995年2月～97年8月まで実施されている。				
2-2	南パソグ高速道路拡張					実施中				
2-3	バ市-バギオ道路					BOTスキームを促進中				
2-4	バギオ-バギオ道路/バギオ-バギオ					一部OECFで実施。一区内を除き完了。				
2-5	バギオ-バギオ道路					フィリピン政府資金で実施中。一部BOTを促進。				
2-6	バギオ-バギオ高速道路					一部FII/PII、一部FII/PII政府資金で承認待ち。				
2-7	バギオ-バギオ道路					一部OECFで実施中。一区内がスベンド。				
2-7	バ市-バギオ市道路					USAIDが約8割を実施したが、途中撤退。		USAIDが約8割		
2-8	バギオ-バギオ道路					一部ADBで実施済		一部ADB		
2-9	カラカ石炭火力発電所					OECFローンで1995年12月に実施済。		87年 L/A 40億円		
2-10	カビテ輸出加工区拡張					OECFローンで実施中。		91年 L/A 40.28億円		
3	セブ州総合開発計画	93.7-94.8	NEDA	M/P	進行活用	1994年11月、JICAマスタープランはRDC VIIにより認可され、1995年11月にはセブ州の理事会でセブ州資本投資計画に同プランが組み入れられるという決定をした。主なプロジェクトは以下が進行中である。 プロジェクト推進のため1995年に専門家2名派遣された。セブ州社会経済環境開発(SEED)と名前を変え、1996年にはJICAプロジェクトチームが派遣され、1997年1～10月まで、企画調整員が派遣され、詳細をつめている。			OJT、研修員受入れ、供与機材の指示	FSや事業能力を要望 (本文参照)
3-1	セブ総合農林生計推進センタープロジェクト									

表 I I - 6 地域総合開発計画フォローアップ調査結果・調査実施後の動向総括表

番号	案件名	調査期間	担当機関	調査種類	現況区分	現状と理由	資金調達		技術移転	補完的調査等の要望
							円借款 (O E C F) 金額	その他		
3-2	マナンガダ					フェーズ2を世界銀行が1997-2000で実施予定 実施中				
3-3	ブヒサングム					民間セクターが開発中。企業進出が進んでいる。				世界銀行 (7.1-2)
3-4	西區工業団地開発					OECEローンで1996-98で実施中。	93年 L/A 68.72億円			
3-5	マクタン第2条・770+1道路建設					セブ市の部分をOECEローンで1996-98で実施中。総予算25億7千万ペソ。				
3-6	セブ外周道路					Talissay-Cebu間。OECEローンで1996-98で実施中。	95年 L/A 183.91億円			
3-7	セブ南西部沿岸高速道路					OECEローンで1996-98で実施中。	95年 L/A 123.15億円			
3-8	セブ南部地味埋立					世界銀行が1996-97で実施中。総予算4億ペソ。		世界銀行		
3-9	セブ北周道路					実施中				
3-10	セブ横断高速道路					1997年以降実施すべく準備中				
3-11	セブ市公共交通システム4					1996年実施				
3-12	セブ港リハビリテーション					JICA無償資金協力で実施。第3次の中でセブ州全体で9つの小学校及び7つの中学校が建設された。			日本の無償資金協 力	
3-13	教育施設拡充計画									
4	中部ルソン開発計画	93.9-95.8			進行 活用	マスタープラン促進のため、4つの関連組織が設立された。既存のプロジェクトも含めプロジェクトの約4割が何らかの形で開始されている。OECEが関わっているプロジェクトは次の通り。(詳細は添付資料参照)				OJT、報告書作成を通して、セブを通過して、セブミナー、供与機材の指示。 いくつかの調査の要望あり(本文参照)。
4-1	パンバンガ・アマルタ灌漑開発					OECEローンで実施中。10,500ha。	91年 L/A 94.27億円			
4-2	ポンプ灌漑試験事業					1996年に既存の井戸等の調査が済み、融資予定。				
4-3	地方給水公社上水					Community Loan for Mt. Pinatubo Disaster Rehabilitation and Reconstructionとして実施済。				
4-4	ビナト山再定住地、総合訓練・生計・組織化プログラム					1996年にコミットすることを決定。	92年 L/A 253.80億円			
4-5	ケーク国際航空旅客施設及びケーク工業団地・ドクト					事前調査を実施予定。クラーク側が懸念未決定。				

4-1-3 補完調査等の要望

カウンターパートに対するクエスチョネア及びヒアリングを通して得られた、補完調査、その他調査及び事業の要望を表11-8に示す。古い調査であるボホール州総合開発計画は、マスタープランのアップデートを要望している。その他の調査では、当時の調査の提案プロジェクトを含む各種調査を希望している。カラバルソン地域総合開発計画は、調査終了から6年余りであるが、経済成長が速く状況が変わったため見直しが迫られ、既にフィリピン側で1996年5月よりマスタープランのアップデートを行っている。セブ州総合開発計画調査及び中部ルソン開発計画は比較的新しく、共にまだアップデートの必要は認識されていない。両者とも、提案プログラム/プロジェクトの詳細化・具体化を求めている他、セブ州の方は、追加的な調査も要望している。中部ルソンでは、マスタープラン策定時にフォローアップが必要な調査を具体的に挙げており、それらの調査の実施が求められている。

表11-8 補完調査、その他調査、事業の要望

案件名	補完調査、その他調査、事業の要望
ボホール州総合開発計画	<p>マスタープランのアップデートを要望。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボホール灌漑プロジェクト・ステージ2 ・畜産（肉牛）開発プログラム ・野菜促進センター ・コグトン湾漁業加工コンプレックス ・観光マーケティング・サーベイ
カラバルソン地域総合開発計画	<p>調査後の経済成長が速く、計画のアップデートを要望していたが、DTI主導のカラバルソン協議会が現在アップデートを行っている。</p>
セブ州総合開発計画調査	<ul style="list-style-type: none"> ・イナバング・ダム・プロジェクトのF/S ・メトロ・セブ廃棄物処理計画のM/P・F/S ・セブ市洪水多発地帯の排水システム復興プロジェクト ・中規模都市及び農村部水供給改善プロジェクト ・セブ社会経済環境開発プロジェクト ・セントラル・ピサヤ・フィリピン警察Crime Laboratory 改善
中部ルソン開発計画	<ul style="list-style-type: none"> ・中部ルソン地域公共交通開発調査 ・中部ルソン包括的地域エネルギー戦略形成調査 ・中部ルソン包括的灌漑開発・管理調査 ・サン・フェルナンドーアンヘレス広域都市圏開発整備事業調査 <p>その他、提案プロジェクトのF/SやF/S（詳細は本文参照）</p>

4-1-4 カウンターパートによる調査内容の評価

表11-9は、カウンターパートに対するクエスチオネアを通して得られた、マスタープランに対する評価を示している（ボホール州については、当時のカウンターパートが解体されたため現在のボホール州の計画担当者）。P (Positive) を2点、PP (Partly Positive) を1点、Negativeを0点として集計したものである。調査毎の評価では、セブ州総合開発計画調査と中部ルソン開発計画の評価が高い。ボホール州計画については、空間フレームワーク、開発フェージング、配慮事項の評価が限定的である。カラバールソン計画については、合計が14点と評価が高くない。但し、回答した人が比較的厳しい視点から評価したと思われる、カラバールソン計画の調査内容が、他の調査に比較して客観的にこれだけ劣るとは言えないことに留意する必要がある。回答したカウンターパートの意見としては、個別案件の箇所を示したように、評価が低い理由として、最貧困層のための対策が欠けていたこと、社会及び環境配慮とインパクトの視点が不足していたこと等が挙げられていた。

調査項目を横断的に見た場合、あまり大きな評価の違いはないが、開発政策・戦略と社会経済フレームは全般的に評価が高く、開発フェージングと配慮事項の評価がやや低いことがわかる。

表11-9 調査内容に対するカウンターパートの評価

調査項目		ボホール州総合開発計画	カラバールソン地域総合開発計画	セブ州総合開発計画調査	中部ルソン開発計画	合計
開発政策・戦略	妥当性	P	PP	P	P	7
	有効性	P	PP	P	P	7
	利用状況	P	PP	P	P	7
空間フレームワーク	妥当性	PP	P	P	P	7
	有効性	PP	PP	P	P	6
	利用状況	P	PP	P	P	7
社会経済フレームワーク	妥当性	P	PP	P	P	7
	有効性	P	PP	P	P	7
	利用状況	P	P	P	P	8
開発フェージング	妥当性	PP	N	P	P	5
	利用状況	PP	PP	P	P	6
配慮事項 (全体評価)	妥当性	PP	PP	P	P	6
	有効性	P	N	P	P	6
	利用状況	P	PP	P	P	7
合計		23	14	28	28	93

P: Positive、PP: Partly Positive、N: Negative

注：本表は、カウンターパートに対するクエスチオネアの結果で、回答者の主観に影響される可能性があり、各案件の調査内容が同じ基準で客観的に評価された訳ではない。

4-1-5 6つの評価視点による評価

最後に、6つの評価の切り口による評価のまとめを表11-10に示した。本まとめに基づく分析を加えると、傾向としては、調査が新しくなるにつれ、調査のプロセス、調査後の実施に向けての行動や調整等、全体的に改善していると言える。セブ州計画と中部ルソン計画は、調査後の実施に向けての行動でアプローチの差はあるが、前者が技術移転重視型計画モデル、後者が参加型計画モデルとでも呼ぶことができ、現時点でのフィリピンでの地域総合計画調査の指針と言うことができよう。

評価の視点で横断的に見た場合、技術移転は調査の新旧に拘わらず、セブ州計画を除けば十分とは言えない。計画プロセス及び計画実施に向けての行動は、新しい調査ほど改善されている。開発行為の調整は、NEDAが鍵となっており、カウンターパートがDTIの場合でも、NEDAのリージョナル・オフィスと密接に協議をしている中部ルソン計画は、順調に進んでいる。国の発展に対する貢献については、その基準として、当該地域の発展が国の発展に直接貢献する（カラバルソン、セブ州、中部ルソン等先進地域）、地域格差の是正につながる（後進地域の計画）、人材育成につながる、国を構成する地方・地域の計画のモデルを示す、地方分権を促進する（地方計画の促進や人材育成により）、等を考えることができる。広く解釈すれば、どのマスタープランも参考にされているという意味では、モデルと考えることはできる。ボホール州計画は、それら基準から考えると、モデルとして以外は、国の発展には直接貢献をしたとは言にくい。カラバルソン計画は、地方計画を促進したことにより地方分権を促進したこと、セブ州計画は、人材育成及びそれによって地方計画を促進し地方分権を促進したこと、中部ルソン計画は、その後の当該地域及び地方計画、諸活動のベースとなったことにより、国の政策を踏まえて地域の発展に直接貢献した例と言えよう。

4-2 総括と提言

4-2-1 地域総合開発計画案件の進展状況の要因分析

ここでは、地域総合開発計画案件の事後展開を評価するに当たって、計画に示された提案プログラム/プロジェクトの進捗状況を分析するものとする。各案件とも提案プログラム/プロジェクトを数十から100件以上示しているので、カウンターパートも全てを把握しきれていないが、その傾向を分析することは可能である。カラバルソン、セブ州、中部ルソン案件は、どこもフィリピンの先進地域であり、フィリピンの発展を主導していく役割が期待されている。このようなポテンシャルの高い地域の計画の場合、国や地域の発展に直接つながる戦略的なプロジェクトや、民間セクターの投資の呼び水となるようなプロジェクトは優先的に実施につながっている。

表 I I - 1 0 6つの視点による調査の評価

	ボホール州総合開発計画	カラバールソン地域総合開発	セブ州総合開発計画調査	中部ルソン開発計画	総括
1. 技術移転の成果	カンクバット(NACIAD)が解体されたので不明だが、州政府に対する技術移転はごく限られていた。	調査に対するカウンタートンバーの参加意識が薄く、不十分であった。	カウンタートンバーと調査団員が全調査期間中、共同作業を行ったため、計画作成の技術移転が効果的に行われた。	技術移転というよりカウクワンターパートが調査団員をアシストした。その意味で技術移転は部分的。	開発調査の目的の一つである技術移転はセブ州計画以外では限定的。
2. 計画プロセスの意見調整	NACIADと州政府が対等に協議し調整したか不明。	計画策定中から情報公開や住民を含むフィリピン側の参加を伴ったが、フィリピン側から見ると、住民やNGOの参加が不十分。	RDCに調査運営委員会を設けたため、政府機関と民間セクターの意見調整ができた。但し、住民やNGOの参加は限られていた。	RDCとの運営委員会の他、NGOによる社会サーベイや各レベルでの多数の協議を持ち、政府、民間、住民の参加促進の最大限の努力をした。	調査が新しくなるほど、計画プロセスが参加型になっている。
3. 計画実施に向けての行動	NACIAD解体及び州政府の関わりが薄かったため、実施促進が効果的にできなかった。	DTI主導でカラバールソン調整協議会が設立され、計画実施促進のため定期的な会合を開き、実施促進の施策を採用。	情報普及のフォーラムを開催した他、セブ投資促進センターに情報普及し投資促進を図っている。計画を地方に落とし、地方政府の能力向上の強化を図っている。	4組織を設置し、実施を促進している。投資ワークショップの開催や、政府、ドナー機関、民間部門にマスタープランを大量に配布。	地域の特産が出てくる。一番積極的なのが中部ルソンで、NEDAとDTIが密接に連携していること大きい。
4. 見直し作業の有無	見直しが必要だが、まだ行っていない。フォーロアアップの受け皿が決まっていない。	調査終了後の5年後の1996年より、調整協議会側で計画のアップデートを行い、1997年3月に終了予定。	見直しはまだ必要ないが、具体的な地方に適用するよう努力している。一例はボホール第2地区長期計画策定。	1995年8月に終了したばかりで、見直しの必要はまだない。但し、提案プロジェクトをより具体的に示すようFISやブレFISを要望している。	古い調査は見直し作業が求められている。新しい調査では、より具体的な形態や地方に落とし、計画を要望している。
5. 各種開発行為の調整	実施中のプロジェクト2件から判断すると調整は不十分。	調整協議会が調整をしているが、それほど強力ではなく、各政府機関が独自で計画を進めることもある。	NEDA Region VIIが行っている。技術移転セミナーではドナー機関も参加した。	NEDA Region IIIとDTI IIIが密接に協議して、調整を行っている。	セブ州と中部ルソン計画の調整がうまくいっている。NEDAが鍵を握ると思われる。
6. 国の発展に対する貢献	食糧基地としての役割が期待されているが、プロジェクトの遅れもありまだ目的を達成していない。	地方計画を促進したという意味で貢献した。住民移転問題等負の影響ももたらしたが、他地域及び今後への教訓となった。	人材育成が効果的に行われたことが特筆。地域計画のモデルを提示したという意味でも間接的に貢献していると言える。	ピナトク火山噴火と米軍基地返還など国レベルの対策が求められていた地域での計画が、その後の諸計画・行動のベースになったことの意味は大きい。	それぞれ地域の地域計画(州等)を促進し、ベースとして活用されたという共通点がある。人材を育成するということの意味ではセブ以外限られている。
総括	調査プロセスや調査後の動向が不十分であるが、調査当時(1979-80年)の歴史的背景を考慮する必要がある。	調査プロセスは評価できる面もあるがフィリピン側にとつたら不十分であった。調査後の協議会がDTI主導になっており、調整が今一つ不十分。	カウンタートンバーと共同した調査プロセスは評価できる。住民とNGOの参加は不十分。調査後の行動はNEDAが地方への技術移転という方法で実施。	参加型計画プロセスや調査後のフィリピン側の積極的な動きなど、日本側とフィリピン側の共同・連携に努力した例と言える。	

例えば、カラバルソンでは、カピテ輸出加工区や幹線道路プロジェクト、バタンガス港等の実施が進んでいる。セブ州の場合は、マクタン第2橋や各種道路プロジェクトが実施中であり、中部ルソンの場合、スービック港開発が代表的である。この3地域については、民間セクターの動きが活発であり、セブ州の場合は、西部セブ工業団地は政府の手に拠らず、民間セクターが開発中である。その他、ピナトゥボ山噴火という自然大災害の復旧関連のプロジェクトも実施されている。

これら3地域は、投資を支えるインフラ・プロジェクトが優先的に実施されている反面、人的資源開発や貧困対策等、人々の能力や生活の向上に関する社会開発型プロジェクトは後回しになる傾向が読み取れる。生活改善に直接つながるものやその他社会開発プロジェクトは、中部ルソンで農村給水と農村道路場が実施されているのと、セブ州で同じく農村給水、農地改革インフラストラクチャー支援サービス、教育施設拡充が実施されている程度である。開発の資金が限られているため、プロジェクトに優先度を付けなければならないが、バランスに欠ける恐れがある。

一方、ボホール州は後進地域であり、かつ食糧基地としての役割を期待されていることから、農民の所得向上と食糧生産増強につながる灌漑プロジェクトが実施につながった。また、作物の研究、普及を担う農業振興センターも実施された。

4-2-2 フィリピン地域総合開発計画が果たした役割

(1) フレームワーク及びガイドラインの提示

4案件共通に言えることは、計画図書がその後のサブ・リージョンの計画作りやプロジェクト形成の際に、頻繁に活用されていることである。つまり、マスタープランは地域における開発のガイドラインやフレームワークとしての役割を十分果たしている。古い調査のボホール州計画でも参考資料として現在でも利用されており、またカラバルソン地域のカピテ州では州開発計画策定の際の上位計画参考として使われたり、オーストラリア援助庁 (AUSAID) の支援によるカピテ州フィジカル・フレームワーク・プラン策定に当たっても、JICAマスタープランを参考にプロジェクトの特定を行っている。セブ州の場合は、マスタープランがRDCの協議を経て各自治体の開発順守事項に位置づけられ、各地区のセクター計画や投資計画の際にガイドラインとして利用することが合意され、セブ州フィジカル・フレームワーク・プラン策定に際しても、上位計画となっている。中部ルソン計画も、地域及び州の中期開発計画の改善見直しや年次計画のための上位計画として利用され、同じくフィジカル・フレームワーク・プラン策定のベースとして利用されている。このように、マスタープランの大きな役割の一つが、フレームワークやガイドラインを示したことである。

(2) プロジェクトの地域全体における調整と意味づけ

地域総合開発計画では、地域開発のフレームワークを示した上で、プログラム及びプロジェクトを提案する。提案プロジェクトには新規のものだけでなく、規定計画や基本構想も含まれるが、それは、それぞれのプロジェクトが地域全体の開発にどのような意味と役割を持つかを示すという意味がある。また、各セクターから提案されたプロジェクトについて、重複を避け相乗効果を高めるような調整も行うし、プロジェクト間の相互関連を考慮してフェーズを設け、プロジェクトの実施調整も行う。このようなプロジェクトの調整と意味づけに対する配慮は、4件とも行っている。例えば、中部ルソン計画では、提案プロジェクトを広域プロジェクト、特別プログラム、地域プロジェクトと分類し、それらを小分類している。更にそれらプロジェクトについて、開発のフェーズを考え、いつ実施するのが効果的かという判断が提示されている。

(3) 計画プロセスを通しての合意形成の場作り

プランニングは開発のフレームワークを示すことが最終アウトプットであるが、そこに至る意思決定のプロセスそのものも重要である。ボホール州計画は州政府の役人すら計画プロセスにはあまり参加できなかったが、カラバールソン計画以降の調査は、合意形成の場という役割が大きくなってきた。カラバールソン計画は、情報の公開やフィリピン側の参加を促す努力はしたが、フィリピン側、特にNGOから、住民やNGOの参加が不十分という意見がある。セブ州計画は、RDCに運営委員会を設け、知事、市長、関連政府機関、民間セクターが協議し、意見調整をしながら合意形成につなげていった。だが、カウンターパートによれば、住民やNGOの参加は必ずしも十分とは言えない。中部ルソン計画は、過去の案件の教訓を活かし、RDCを含む運営委員会を設置しただけでなく、 balan g a i レベルでの住民との協議、社会調査の実施、NGOフォーラムやワークショップを行うことによって、対象地域に関係する政府機関、ビジネスグループ、住民グループとNGO等との協議を経て、合意形成を作りだしていった。

(4) 人材育成の場

開発調査の大きな目的の一つに技術移転が挙げられている。だが、実際には調査の進行中では、調査団・カウンターパートの双方が意識的にやらないと技術移転が限られたものになってしまう。ややもすると、カウンターパートはJICA調査団を一般的なコンサルタントと混同していると思われることも少なくない。その点、セブ州計画は、計画の初期段階からカウンターパートと各調査団員がベアとなり、共働作業を進めることによって、効果的に技術移転を行った。技術を受けたカウンターパートは、今や自分達で地方計画を作成し、その過程において今度は彼らが地方政府のスタッフに技術移転を行っている。

(5) 地域としての意味づけの確認

フィリピンは、全国を15地域 (region) に分割しているが、地域は中央政府の下層機構であり、NEDAを別にすれば、地方自治体にとって、地域共同体としての理解が十分共有されにくいようである。そこでマスタープランが地域開発の全体像と開発のフレームワークを提示することによって、まとまりを持った単位としての地域の経済・社会的な意味や役割が明確になってくる。中部ルソン計画のヒアリング調査によると、カウンターパート (DTI) がマスタープランを評価したことの一つに、中部ルソンという地域を一体のものとして考えられるようになったことをあげていた。マスタープランが、一つのまとまりとしての地域を促進するという意味で貢献したということができよう。

4-2-3 地域総合開発計画に関する検討課題と改善案

本調査では、フィリピンにおける4件の地域総合開発計画について様々な角度から分析を行ってきたが、この結果から案件毎に調査内容や計画プロセスが改善されてきたのがわかる。特に、計画が環境や社会的側面を配慮するようになってきていること、計画プロセスが、段々と住民を含めた各種関係者との協議を経て合意形成がなされるようになってきていることは、フィリピン側の評価の高さからも評価できよう。フィリピンは、国家計画及び地域計画を担当するNEDAがあり、プランニングに慣れているためJICAの地域計画もやり易い国であるとも考えられるが、本調査結果から、フィリピン以外の国も視野に入れた、地域総合開発計画に関する課題と改善案について検討を試みた。

以下に検討結果を取りまとめた表を示す (表11-11)。尚、この課題と改善案については、まだまだ議論を重ねるべき点が多々あり、到底断定的に結論づけるものではない。むしろ、今後の地域総合開発計画調査の一層の向上に資するための問題提起として整理したものである。

表 I I - 1 1 地域総合開発計画に関する課題と改善点の検討結果

項目	課題	改善案
1. 技術移転の拡充	<p>本調査の対象の4プロジェクトでは、調査において技術移転のなされ方が異なり、この点に関するC/Pの評価もこの結果を反映している。つまり、JICA調査団とC/Pが全調査期間を通じ共同で作業を行ったケースでは効果的な技術移転が実施されたとの評価結果となり、中央政府がC/P機関であり現場での関与が薄かったケースでは逆の評価を得ている。地域総合開発計画のような、対象地域の組織、機関、住民等が深く関与する調査における技術移転については明確な指針の検討が望まれる。</p>	<p>調査開始段階において、JICA調査団とC/Pが一体となって調査を行うOJT方式で調査を遂行するのか、特定技術についての技術移転を重視するのか、またはその両者を追及するのかについてを明確にし、先方政府と合意することとする。</p>
2. 地方政府の関わり強化	<p>本調査対象の4プロジェクトでは、ボホール州計画を除けばC/Pは政府機関のリージョナル・オフィスであり、中央省庁でなかった。これは結果的には、地方政府やリージョナル・オフィスの当事者意識を高めることにつながった。だが、国によっては、地方政府の能力の不足やリージョナル・オフィスの不在、または地方分権が進んでいない等の理由により、C/Pを中央政府にせざるを得ないことも多い。その場合、いかに地方政府の関わりを強化できるかを検討する必要がある。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 可能であれば、調査開始前に、地方政府が直接C/Pとなるよう調査対象地域を設定する。 2. 中央政府がC/Pとなる場合は、調査開始段階で、JICA調査団連絡事務所を地方にも設置する等、地方政府の関わりを強化するため可能な方法を相手国政府と検討する。
3. 地域計画とセクター計画との調整	<p>世界銀行は、当該国全体のセクター分析、セクター・アプローチを重視している。一方、地域計画は、地域全体から見た問題把握と目的の設定、その実現のための戦略提示という役割、また各セクターの調整及びプロジェクトの空間配置やセクターから出てこないプロジェクト形成の役割を持つ。両方の役割を持たせた地域計画調査の実施、或いはそれぞれの連携調整についての検討が望まれる。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域計画とセクター計画のそれぞれの役割を考え、地域計画作成を2段階で実施する。第1段階で、対象地域で優先的に取り組む問題と開発の目的を設定し、その実現のために必要なセクターの優先付けを行い、地域計画の枠組みを作る。第2段階で、前段階の調査に基づき優先セクターを加え、他援助機関のセクター計画と調整しながら、当該地域の具体的な計画策定、プロジェクトリスト作成を行う。 2. 既にあるセクター計画（世銀等による）と調整し、セクター分析から出てきたプロジェクトを空間上に示すことを含む地域計画作成を行う。

表I I - 1 1 地域総合開発計画に関する課題と改善点の検討結果

項目	課題	改善案
4. 同国他地域の開発計画との兼ね合い	日本の地域計画では、全国を一体的にとらえる国土計画があったが、途上国には必ずしも国土開発計画がある訳ではない。国の視点から見た地域間の役割分担が不明確な中で、ある地域の地域計画を作成すると、公共投資や外国援助を含む資源の配分や民間投資の呼び込みの面で、他地域と競合する場合もあり得る。地域計画作成の前に、他地域との役割分担や大まかな資源配分の全体像の検討が望まれる。	現在の地域総合計画調査のように精緻なものである必要はないが、地域間の役割分担を明確にするような、概念的な国土計画調査を行う。
5. インステイテューション・ビルディング	現在行われている地域総合計画は、ある地域のセクター総合的な計画作りが主となっているが、地域の計画作りへの支援と考えれば、セクターの統合的なものだけが求められている訳ではない。フィリピンでオーストラリア援助庁が行っている、全州に対するフィジカル・フレームワーク・プランは、研修を交えながら州政府職員による土地利用計画作成を支援するもので、このようなインステイテューション・ビルディングの拡充のための地域計画策定が検討されることが望まれる。	地方分権を進めようとしている国では、地方政府の政策立案・実施能力の向上が必要とされており、例えば能力向上のため、地方税制改革を含む地方財政強化というテーマによる地域計画を行う。調査団は、財政、行政、地域経済等絞ったチームで行うことが可能。
6. 長期計画の期間の設定	JICAの地域総合計画では、通常15～20年の長期計画を作成するが、変化が激しい時代の中では、15～20年の長期計画が意味を持ちにくいこともあるため、計画期間を再考することが望まれる。	1. 20年の期間で考えなくてはならないことと（地域開発の方向性やコンセプト作り等）、10年程度の期間で計画するのが現実的であることを分けて計画する。 2. 地域の5カ年計画等中期計画作成の支援を試みる。
7. 実施が決定していない段階における参加型計画	本調査の対象の4プロジェクトの計画作成過程では、次第に住民も巻き込んだ参加型計画になっているが、基本的には、提案したプロジェクトの実施については、調査終了後、途上国側で決定されることとなる。住民が計画の作成過程に参加しても、実施されないままであったら、住民の意欲を失わせる可能性もある。このような条件下、住民の参加を引き出し、かつそれを活かせるような計画作成を考える必要がある。	1. 計画策定に当たっては、JICAのスキームで実施できるようなプロジェクト形態にする努力をする。 2. 調査段階で、具体的な事業化の目処（ドナー及び当該国政府）を念頭に置いた計画策定を行い、また、更にはそれに対するアプローチ（手続き）まで含めた報告書作成を行う。

表 I I - 1 1 地域総合開発計画に関する課題と改善点の検討結果

項目	課題	改善案
8. 提案プロジェクトの再考 (タイプと数)	<p>プロジェクトは規模や影響の大きさから見て、広域プロジェクト、地域プロジェクト、県のプロジェクト等いくつかのレベルがある。従来、JICAの地域総合計画では、円借款につながるようなプロジェクトが中心に提案されたが、参加型計画の進展に伴い、コミュニティレベルのプロジェクトも出てきている。一方、プロジェクトの数では、実施が未決定のプロジェクトを含め、各セクター合計で100件以上提案することも多い。地域計画の役割から考えると、既存プロジェクトも含めた提案プロジェクトの調整は重要であるが、JICA地域総合計画では、選択肢を多くするようプロジェクトを網羅する方が良いのか、外国援助が可能なプロジェクトに絞った方が良いのか等、検討することが望ましい。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクトのタイプは、各地域総合計画の役割と目的を明確にし、それに沿ったものを絞って選ぶ。 2. 3で提起した調査方法によりセクターが絞られることによって、数もある程度限られる。 3. その他の改善点として、外国援助の可能なプロジェクトは、円借款プロジェクトだけでなく、専門家派遣やプロ技など、技術協力につながるようなプロジェクトの提案も重要である。
9. コスト・エフェクティブネスの向上	<p>過去の動向を見ると、調査の規模が年を追って拡大してきた傾向が見られ、1案件に3～4億円がかかっている。調査内容が以前より精緻さを増していることや、新しい分野を調査に加える必要があるという事情があり、また受け入れ国の要望もある。しかしながら、地域計画の効果を測定することが難しいという問題は残ってはいるものの、調査の規模については、期待される効果に対し、調査対象範囲、分野、深度、期間等について、適正なコストの検討も必要である。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 4で示した2段階による調査を行う。また、必ずしも両段階をJICA調査でやる必要はなく、第1段階のフレームワーク作成のみを行うことも考えられる。 2. 調査仕様、提案プロジェクトの数とスコープ（プレ/FSまで行なわい等）を絞る。 3. 受け入れ国の能力によっては、現地コンサルタントやカウンターパートをエキスパートとして作業分担をする。
10. 地域計画の評価	<p>現在のところ、地域計画をどのように評価するかという評価の視点が必ずしも定まっていない。個別案件では、その目的やコスト見積が具体的なので評価も比較的行きやすいが、地域計画は、何をもって良い計画と判断するのが難しい。提案プロジェクトがいくつ実施されたかということは、一つの判断材料にはなり得るが、地域計画の役割を考えればそれが全てではない。本調査において、いくつかの評価の視点を試みたが、更に、コスト・エフェクティブネスをどう測るかという検討も必要である。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域計画の役割を明確にし、地域計画独自の評価視点を作成し、具体的事例に適用を試みる。 2. 地域計画共通の評価基準と、各計画スペシフィックな評価基準があると考えられるので、今後の各計画においても評価項目を明示しておく。

III. 添付資料

1. 主要面談者リスト

先方主要面談者リスト

(以下敬称略)

(1) 政府機関

中央政府機関

National Economic & Development Authority (NEDA)

Director, Public Investment Staff (PIS)

PIS

Regional Development Coordination Staff (RDCS)

RDCS

Josefina U. Esguerra

Milagros Amacanin

Patricia G. G. Domingo

Angelo Olaguer

Department of Trade and Industry (DTI)

Governor, Board of Investments

Chief, Regional Promotions Center

Oflia Vito Bulaong

Marives D. Santos

地方政府・地域管轄

<ボホール州>

Provincial Planning and Development Office, Province of Bohol

Provincial Planning & Development Coordinator

Bohol Agricultural Promotion Center

Director

National Irrigation Agency, Bohol Provincial Irrigation Office

Senior Engineer

Juanito G. Cambangay

Cahiles Eugene

Bonifacio S. Beteo

<カラバルソン>

Department of Trade and Industry (DTI Region IV)

Chief, Trade and Industry Development Division

Cavite Province, Office of Provincial Planning and Development Coordinator

Planning Officer III

Philippine Ports Authority

Port Manager (Batangas Port)

Emani M. Dionisio

Lorena R. Cron

Edmond D. Moreno

<セブ州>

National Economic & Development Authority (NEDA Region VII)

Regional Director, Central Visayas Region

Provincial Planning and Development Office, Province of Cebu

Provincial Planning & Development Coordinator

Romeo C. Escandor

Adolfo V. Quiroga

<中部ルソン>

National Economic & Development Authority (NEDA Region III)

Regional Director, Central Luzon

Remigio A. Mercado

Department of Trade and Industry (DTI Region III)
Chief, Regional Promotions Center

Marives D. Santos

(2) 日本国機関

1) 在フィリピン日本国大使館
一等書記官

廣川 誠一

2) 国際協力事業団フィリピン事務所
所長
次長
企画班長

後藤 洋
力石 寿郎
落合 直之

JICA専門家

Bohol Agricultural Promotion Center, Agronomist
Agricultural Training Institute Bohol

Toshio Shibata
Satoshi Chikami

3) 海外経済協力基金
マニラ駐在員事務所次席駐在員

江島 真也

(3) 国際機関

The World Bank
Senior Economist, East Asia and Pacific Region

Aloysius Ordu

Asian Development Bank
Manager, Programs Department(East)

Werner M. Schelzig

(4) 民間セクター

Subic Techno-Park Corporation
President / Chief Operating Officer
Tsuncishi Heavy Industries (Cebu), Inc.
General Manager
Cebu Industrial Park Developments, Inc.
Vice President

近藤 清

Tadashi Watanabe

Matthias G. Mendezona

2. カラバールソン地域総合開発計画 実施プロジェクト・リスト

STATUS/UPDATES ON CALABARZON

ANCHOR PROJECTS (As of January 13 1996)

PROJECTS	IMPLEMENTING AGENCY	FUNDING	TIMETABLE		STATUS/REMARKS
			START	END	
A. PORTS					
1. BATANGAS PORT	Philippine Ports Authority (PPA)	OECF/PPA P 1.526 M	Feb. 1995	Aug. 1997	57 % as of December 30,1996
Contractor for initial work : Hanjin Engg. & Construction Co. OECF: Y 5.788 B					
2. DALAHICAN PORT					
	PPA	Local Fund/ PPA P 56.1 M (revised)	Feb.		66.42 % accomplishment as of 6-30-96 Revised plan : Fr. wharf to Pier type ro-ro ramp
B. ROADS					
1. SOUTH LUZON EXPRESS- WAY EXTENSION					
Sto. Tomas - Sambat Section 4.59 kms.		OECF P 258.58 M	March 1993	June 1996	55.35 % as of December 25, 1996
Sambat - San Pedro (Mzirar) 4.78 kms.		OECF P 188.00 M.	March 1995	March 1997	34.61 % as of December 1996
San Pedro - Pusi Section 7.50 kms.		OECF P 350.00 M.	May 1995	May 1997	16.75 % as of December 1996

PROJECTS	IMPLEMENTING AGENCY	FUNDING	TIMETABLE START END	STATUS/REMARKS
Pusil - Lipa City 5.30 kms.		OECF P 300.00 M.	August 1995 August 1997	13.53 % as of December, 1996
2. Lipa City - Batangas City 19.82 kms.		US \$ 63.2 M		Proposed under the BOT scheme.
3. CALAMBA - CALAUAG RD. REHAB. PROJECT				
Calamba - Sn Pablo City Section 28.21 kms.		OECF- PJHL P 249.71 M.	July 21 1991 Dec. 27 1993	100 % completed
Sn Pablo - Pagbilao Section 65.758 kms.		OECF- PJHL P 150.00 M.	1995 1996	61.55 % as of December 25, 1996
Pagbilao - Atimonan Section 26.415 kms. existing road		OECF- PJHL P 227.31 M.		100 % completed as of 3-25-95
Atimonan - Gumaca Section 28.205 kms. existing road		OECF- PJHL P 229.920 M.		100 % completed
Gumaca - Calauag Section L= 32.415		OECF- PJHL P 234.182 M.		100 % completed as of Dec. 1993 Final acceptance Sept. 14, 1994

PROJECTS	IMPLEMENTING AGENCY	FUNDING	TIMETABLE START END	STATUS/REMARKS
4. MARIKINA-INFANTA RD. Rizal, Laguna & Quezon 103 kms. & const. of 2 permanent bridges.	DPWH - 4A	GOP 1200 M	1993 1997	Proposed for implementation under the BOT scheme.
4.a Sta.12 + 360 - Sta.21 + 000 Gravel surfacing of 8.64 kms.		Locally Funded P 70.00 M.	Feb. 1995 Feb 1996	72.44 % as of December 25, 1996
4.b Sta.21 + 000 - Sta.36 + 250		P 45.48 M	July 1995 July 1996	70.85 % as of December 25, 1996
4.c Sta.0 + 000 - Sta.12 + 360 Cogeo-Marikina-Sampaloc Tanay		GOP P 55 M.		Bid. Review of PQ of contractors on-going
4.d Sta.36 + 250 - Sta.52 + 0815 Sampaloc Tanay - Sta. Maria Laguna		GOP P 55 M		Bid. Review of PQ of contractors on-going
5. MANILA-CAVITE EXPRESSWAY 5.a Mla. Cavite Toll Expressway (3 packages)	PEA	To be financed by Malaysian Group Construction=P 5.856 B To be financed by GOP	Aug. 1996 June 1999	Awaiting approval of the final TOA
6. CARMONA-TERNATE - NASUGBU RD. Carmona-Ternate Section Concrete of 56 kms.		P 551.19 M.	Feb. 1992 Aug. 1993	100 % completed.
Ternate - Nasugbu Road Concrete of 4 kms.		OECF P 288.00 M		.30 % as of August 1996 Suspended. ECC not yet issued by DENR

PROJECTS	IMPLEMENTING AGENCY	FUNDING	TIMETABLE START END	STATUS/REMARKS
Nasugbu- Tali Section Asphalting of 4.038 kms.	DPWH	OECF P 50 M.		95.03 % as December 25, 1995.
Nasugbu- Tali Extension Asphalting of 1.44 kms. & const. of 1.651 L.M. bridge.		OECF		50.33 % as of December 25, 1996
7. LIPA CITY - SAN PABLO CITY RD. 15.03 kms.		USAID-RIF P 152.663 M.	Oct. 3 1991 May 4 1994	82.18 % accomplished as of 6-25-96 Project was terminated & USAID RIF withdrew the fund effective 6-30-95
7.1 Completion of Lipa-Sn Pablo City		P 36.192 M		Bidded November 21, 1996
8. FAMY- TIGNOAN - REAL- INFANTA RD. Famy - Tignoan Rd. Asphalting of 34.5 kms.		ADB Assisted P 433.26 M.		100 % completed as of July 25, 1996.
Tignoan- Real- Infanta Rd. Asphalting of 23.10 kms.		ADB Assisted P 153.25 M	Aug. 1992 May 1995	100 % completed as of May 1995

PROJECTS	IMPLEMENTING AGENCY	FUNDING	TIMETABLE START	TIMETABLE END	STATUS/REMARKS
C. POWER					
1. PAGBILAO COAL-FIRED THERMAL POWER PROJECT 2 X 350 MW BOT scheme		Hopewell Holdings \$ 888.00 M.	Jan. 3 1993	1995	100 % completed Unit 1 Commercial operation - June 13, 1995 Unit 2 Commercial operation - Aug. 14, 1995
2. BATANGAS (CALACA II) COAL-FIRED THERMAL POWER PROJECT 1 x 300 MW		OECF \$ 332.49 M.	July 1986	Nov. 1995	100 % accomplishment as of Dec.95
3. MAKBAN D & E MODULAR (4 X 20 MW) GEOTHERMAL POWER PLANT Plant D - Bigy. Biñun, Ba. Laguna Plant E - Sta. Elena, Sto. Tomas, Batangas		ADB	Sept. 1993	Aug. 1995	Plant D - 100 % completed as of 10-15-95 On commercial operation Plant E - 100 % completed Commissioning started Feb. 10, 1996
4. MAJBARARA GEOTHERMAL POWER PROJECT II MW Sta Rafael, Sto. Tomas, Batangas		USAID US Exim Phil. Capital			Right of way (ROW) being settled. No construction going on.
5. MAKBAN (15.73 MW) BINARY CYCLE GEOTHERMAL POWER PROJECT		US EXIMBANK \$ 28.467 M. NPC P 111.25 M.	May 1993	March 1994	Finished June 30, 1994
6. FLUIDIZED BED BOILER 1 MW		DOE & Japan P 310 M	Jan. 2 1996	Sept. 30 1996	100% completed as of Dec. 13, 1996

3. 中部ルソン開発計画 実施プロジェクト・リスト

TABLE I
Indicative Investment Schedule of the Central Luzon Development Program (I/3)

1. Regional Projects/Programs

Code No.	Project/Program Title	Agencies	Investment			Status
			Phase I	Phase II	Phase III	
(RP-1)	Subic Port Development	SBMA	20	50	30	A
(RP-2)	Subic Industrial Estate	SBMA	25	134	29	B
(RP-3)	Greater Subic Tourism Core Development	DOTC, SBMA		10		C
(RP-4)	Subic-Looc Jet Foil Connection	Private				A
(RP-5)	Hermosa Agro-Industrial Estate	DTI	4	7		A
(RP-6)	Clark International Aviation Complex	DOTC, CDC	55	300	120	A
(RP-7)	Clark Industrial Estate and Dry Port Development	CDC, Private	15	80	65	A
(RP-8)	Clark Field Amusement Park	Private				C
(RP-9)	Main Line North Rehabilitation/Upgrading	DOTC	40	260	150	A
(RP-10)	BEPZ-SBMA Complementary Development - Mariveles-Bagac- and Morong-Subic roads, Mariveles port etc	BEPZ-SBMA	5			C
(RP-11)	New Intra-Regional Artery Establishment	DPWH	50	100	50	C
(RP-12)	North Luzon Expressway Extension	DPWH	40	99		A
(RP-13)	Manila Coastal Road	DPWH	5			A
(RP-14)	San Fernando-Dinaluphan Road Improvement	DPWH	10	14		A
(RP-15)	Iba-Tarlac Road	DPWH	10	250	2000	C
(RP-16)	Sierra Madre (Marginal) Highway-Bulacan and Mt. Arayat East section	DPWH	10	127	299	C
(RP-17)	Regional Telephone Services Improvement	DOTC	14	30	50	B
(RP-18)	Optic Fiber Network	DOTC		65	67	D
(RP-19)	Labrador-Hermosa Extra High Voltage Transmission Line	NPC	55	147		A
(RP-20)	Hermosa-Dasmariñas Extra High Voltage Transmission Line	NPC		80	39	A
(RP-21)	Bafilingon Reservoir Multipurpose Development	NIA	10	270		C
(RP-22)	Casacnan Multipurpose Development	NPC, NIA, LGUs	5			A
(RP-23)	Water Catchment Management Program	LGUs, PENRO	5			C
(RP-24)	Community-Based Manila Bay and Coastal Rehabilitation and Resource	Inter-agency	2			B
(RP-25)	Provincial Cooperative Savings and Loan Association	NGOs, Cooperatives	5	15	20	D
(RP-26)	Expanded Agrarian Reform Communities Livelihood and Cooperative Development	NGOs, DAR, LGUs	20	50	50	B
(RP-27)	Micro and Small Enterprises Livelihood Systems Development	Inter-Agency	2			B
(RP-28)	Resource Center for People's Participation in Local Governance and Devt.	Inter-Agency		3		B
	Sub-total		407	2091	2969	

2. Special Programs

Code No.	Project/Program Title	Agencies	Investment			Status
			Phase I	Phase II	Phase III	
(SP-1)	Indigenous People Development Program	NGOs, LGUs	2			D
(SP-2)	Indigenous Communities Cooperative Economic Development	NGOs, Cooperatives	2			D
(SP-3)	Gender Development and Resource Center	NGOs, LGUs	2			D
(SP-4)	Community-Based Disaster Management Program	NGOs, OSWD	2			D
(SP-5)	Storm and Flood Monitoring	PAGASA	2	8		B
	Sub-total		10	8		

3. Local Projects/Program

Code No.	Project/Program Title	Agencies	Investment			Status
			Phase I	Phase II	Phase III	
(CL-1)	Community-Based Upland Development Program (Bataan)	DENR, LGUs, NGOs	6	12		C
(CL-2)	Local Resource and Agri-Based Rural Industries Establishment (Bataan)	Coop's, LGUs	3	3		C
(CL-3)	Cooperative-Managed Food Terminal (Bulacan)	Coop's, NGOs	4	5		C
(CL-4)	Cooperative-Based Health Systems Development (Bulacan)	NGOs, LGUs	15	23		C
(CL-5)	Sustainable Rice-Based Enterprise Development (Nueva Ecija, Pampanga)	NGOs, Coop's	2	3		C
(CL-6)	Community-Based Integrated and Diversified Farming Promotion (Tarlac)	NGOs, Coop's	2			C
(CL-7)	People's Postharvest and Trading Facilities (Tarlac)	Coop's, NGOs	3			C
(CL-8)	Community-Based Resettlement and Livelihood Development (Zambales)	NGOs, LGUs	4	10		C
(CL-9)	Popular Leadership and Entrepreneurship Training (Six provinces)	NGOs, Coop's	6			C
	Sub-total		45	56		

- A ----- Being Implemented as Conceptualized in the CLDP
- B ----- Being Implemented Based on A Revised Concept
- C ----- In the Pipeline/Schedule For Implementation in Phases I & 2
- D ----- Not Ready for Implementation / Necessitates Further Study

TABLE I
Indicative Investment Schedule of the Central Luzon Development Program (2/3)

Code No.	Project/Program Title	Agencies	Investment			Status
			Phase I	Phase II	Phase III	
3 Government Initiatives with strong NGO/PO components						
(GN-1)	Munoz Agro-Science Community-Quinguparte Networking	Inter-agency	2	*	*	C
(GN-2)	Tissue Culture Laboratory	DA, DOST	2	*	*	B
(GN-3)	Tropical Plants Multiplication and Distribution	DENR		3	*	B
(GN-4)	Farm Mechanization	LGUs, Coop's	2	4	*	B
(GN-5)	Multi-Storey Crop Diversification	Inter-agency	2	*	*	B
(GN-6)	Crop-Livestock Integrated Farming	Inter-agency	2	*	*	B
(GN-7)	Carabao-Based Dairy Development	PCG, Coop.	2	4	*	B
(GN-8)	Community Coastal Fisheries Development	BEAR, LGUs	2	2	*	B
(GN-9)	Aquaculture Integrated Farming	BEAR		3	10	B
(GN-10)	Masinfoc-Oyon IPAS Conservation Program	DOT, DENR	2	*	*	B
(GN-11)	Tourism Communities Development	LGUs, DOT		3	*	D
(GN-12)	Balinginon Reservoir Resort	DOT, NIA		5	*	D
(GN-13)	Localization Initiatives in Forest Protection and Upland Management	DENR, LGUs		3	*	B
(GN-14)	Post-MPC Agro-Industrial Rural Community Program	DTI, NGOs	2	*	*	B
	Sub-total		18	27	10	
3 Refocused government supports						
-1 Rural development						
(RU-1)	Rural Water Supply and Sanitation Improvement	LGUs, DPWH, LWUA	5	10	20	A
(RU-2)	Rural Energy Program	DOE, NPC, NEA		10	15	A
(RU-3)	Rural Roads Development and Management	DPWH, LGUs	5	15	30	A
(RU-4)	Rural Database Development	NEDA		5	*	C
(RU-5)	Countryside Agro-Industrial Centers Development Program	DTI, LGUs	20	46	*	D
(RU-6)	Sea-Culture Promotion	LGUs, DA		3	*	D
(RU-7)	Postharvest Operations Nucleus Development	MAPHRE, LGUs	5	15	20	B
	Sub-total		35	104	85	
-2 Agriculture						
(AG-1)	Integrated Organic Farming Promotion	LGUs	5	15	20	B
(AG-2)	Integrated Upland Farming System Development	LGUs, NIA		15	20	B
(AG-3)	Citrus Intercropping Pilot Development	LGUs, DA		4	*	D
(AG-4)	Angat Afterbay Regulator Dam (Bustos Diversion Dam) Rehabilitation	NIA	16	*	*	A
(AG-5)	Pampanga Delta Development Project-Irrigation Component	NIA	37	87	*	A
(AG-6)	Porac-Guman River Irrigation System Restoration	NIA	2	*	*	C
(AG-7)	Imapanuepe River Lake Irrigation	NIA	2	4	*	C
(AG-8)	Upper Tabueling Irrigation	NIA	7	*	*	C
(AG-9)	Auto Small Water Impounding Project (SWAP)	NIA	2	5	*	C
(AG-10)	Small River Irrigation Projects	NIA	2	4	*	C
(AG-11)	North Lewis (Palongahon) Irrigation	NIA	3	*	*	C
(AG-12)	Tarlac Satellite Irrigation	NIA	2	*	*	D
(AG-13)	Communal Irrigation	NIA, LGUs	5	15	20	C
(AG-14)	Pilot Pump Irrigation	NIA	2	3	10	A
(AG-15)	Backyard Animal Production Enhancement Program	BAI, LGUs	5	10	*	B
(AG-16)	Provincial Tilapia Hatchery	LGUs, NFFTRC	2	*	*	B
(AG-17)	Grouper Cage Culture	LGUs, Coop's		4	*	B
(AG-18)	Fishery Common Service Facilities Establishment	LGUs, BFAR	20	20	*	C
(AG-19)	Regional Agricultural Training and Extension Center	ATI	2	*	*	C
(AG-20)	Regional Cooperatives Development and Training Institute	CDA		3	*	C
	Sub-total		114	186	70	
-3 Urban development						
(UR-1)	Integrated Urban Development Program	LGUs, NEDA	20	60	60	D
(UR-2)	Urban Land Readjustment Program	LGUs		10	20	D
(UR-3)	Urban Renewal and Industrial Modernization	LGUs, DTI, DENR	20	40	40	C
(UR-4)	San Fernando-Angeles Metropolitan Area Development	LGUs, NEDA	5	*	*	D
(UR-5)	Bulacag Central Water Supply	LWUA	40	32	*	C

A ——— Being Implemented as Conceptualized in the CLDP
 B ——— Being Implemented Based on A Revised Concept
 C ——— In the Pipeline/Schedule For Implementation in Phases I & 2
 D ——— Not Ready for Implementation / Necessitates Further Study

TABLE I
Indicative Investment Schedule of the Central Luzon Development Program (3/3)

(Unit: US\$million)

Code No.	Project/Program Title	Agencies	Investment			Status
			Phase I	Phase II	Phase III	
(UR-6)	Olongapo City Water Supply Improvement	LWUA	14			A
(UR-7)	LWUA Water Supply	LWUA	9	20	30	B
(UR-8)	Bypass Construction	DPWH	9	40		C
	sub - total		117	202	150	
4 Industry Trade and services						
(IN-1)	Industrial Clusters International Partnership Program	Coop's LGUs	2			B
(IN-2)	Strategic Overseas Workers Management Program	POEA, DOLE, DTI	2			B
(IN-3)	World Class Designer Inflation Program	Private, DTI	2			B
(IN-4)	Tripartite R & D Promotion Program	DTI, DOST	2			C
(IN-5)	Skills Expert System Development	ITOI, DTI	2			C
(IN-6)	Industrial Cluster Integrated Modernization Program	Private	2			B
(IN-7)	Regional World Trade Center (ECLUZON)	DTI, Private		5		C
(IN-8)	Central Luzon Research Triangle	DOST, DTI, LGUs		2		C
(IN-9)	Techno-Communicator Development Program	DTI, DOST		2		B
(IN-10)	RP-India Handloom Center	DTI, DOST, LGUs		3		A
(IN-11)	International Design Academy	Private, DTI			10	D
(IN-12)	Life Style Research and Information Center	Private, DTI			5	D
(IN-13)	Tourism-Local Industry Complex	Private				C
(IN-14)	Mining Area Development and Use	CENR, DTI	2			D
(IN-15)	Butacan Wholesale and Distribution Center	DPWH, DTI	2			D
(IN-16)	Regional Integrated Distributors Promotion	DTI	2			D
	sub - total		18	12	15	
5 Social Services						
(SO-1)	Bataan National School of Arts and Trade Upgrading	DECS, DPWH	2			D
(SO-2)	Bataan Teachers College Upgrading	DECS, DPWH	2			D
(SO-3)	Acquisition and Upgrading of Teaching Tools	DECS	4	5		D
(SO-4)	Elementary Science Schools Establishment	DECS		5		D
(SO-5)	Functional Division Educational Management Information System	DECS		3		D
(SO-6)	Acquired Competencies and Excellence in Sports (ACES)	DECS		4		D
(SO-7)	Human Resources Development and Training Center	NGOs, PSYDO, FPDC	5	26		D
(SO-8)	Integrated Training, Livelihood and Organization Development	LGUs, NGOs	2			D
(SO-9)	Public Health Services Improvement	IPHO, NGOs	5	8		D
(SO-10)	Hospitals Upgrading	DOH, LGUs	12	15	25	C
(SO-11)	Regional Herbal processing Plant	DOH		4		D
(SO-12)	Integrated Family Planning and Child Survival Program	NGO, DOH, LGUs	2			C
(SO-13)	Construction of Day Care Centers and Health Clinics	LGUs, NGOs	10	20	20	D
(SO-14)	Computerization of LGU Data Base	DOLE, LGUs		7	12	D
	sub - total		44	97	57	
6 Environment						
(EN-1)	Rattan Plantations Development and Management	CENRO, PENRO	2			D
(EN-2)	Bamboo Plantations Development and Management	PENRO, LGUs	2			D
(EN-3)	Population Control and Prevention Center	DTI, DENR	2			D
(EN-4)	Solid Waste Management Improvement Pilot Project	DENR, LGUs	2			D
(EN-5)	Candaba Swamp Conservation Program	DENR	2			B
(EN-6)	Sta. Cruz Marine Conservation Program	DENR, LGUs		3		D
(EN-7)	Luzon Sea Coastal Resources Management	DENR, BCF, LGUs		3		B
(EN-8)	Subic Environmental Development Program	DENR, SBMA	2			B
(EN-9)	Land Resources Information System Development	NEDA, LGUs		5		D
(EN-10)	Eco-Community Network	DENR	2			D
(EN-11)	Comprehensive Regional Environmental Management Improvement Program	DENR, LGUs	2			D
(EN-12)	World University of the Environment	Private		3		D
	sub - total		16	14		
	Total		626	2,800	3,356	

- A ----- Being Implemented as Conceptualized in the CLDP
 B ----- Being Implemented Based on A Revised Concept
 C ----- In the Pipeline/Schedule For Implementation in Phases 1 & 2
 D ----- Not Ready for Implementation / Requires Further Study

**TABLE 2
ACTIONS UNDERTAKEN FOR REGIONAL PROGRAMS AND PROJECTS IDENTIFIED IN THE CLDP MASTER PLAN STUDY**

	Project/Program	Immediate Actions Needed Per CLDP MPS Recommendations	Actual Actions Undertaken
(RP-1)	Subic Port Development	<ul style="list-style-type: none"> Further promotion for implementation by the private sector 	<p>RP-1 to RP-4 are just among the many projects for the development of the Subic Bay Metropolitan Area (SBMA). Major on-going initiatives and their components are as follows:</p> <p>a) Subic Bay Freeport Project I (World Bank-assisted)</p> <ul style="list-style-type: none"> Diversion road Bridge and Security plaza Port facility repair and maintenance Standard factory buildings and site services <p>b) Subic Bay Freeport Project II (World Bank-assisted)</p> <ul style="list-style-type: none"> Airport improvement Water supply Solid waste management Power distribution Roads and bridges Institutional strengthening <p>c) Subic Bay Port Development</p> <p>The Master Plan was already completed with KOICA assistance. Bidding of port development had already been conducted, however some problems cropped up after the bidding process. A re-bidding is scheduled early this year.</p> <p>d) Infrastructure Development of Subic Bay Area Municipalities</p> <p>A Technical Assistance Project with ADB assistance is on-going to prepare : (1) Medium Term (1997-2010) Integrated Regional Urban Investment Program for the seven municipalities and (2) a sustainable Institutional development program to facilitate implementation as well as operation and maintenance of facilities to be constructed under the Project</p> <p>Initiatives are on-going to comply with the requirements of EO 124.</p>
(RP-2)	Subic Industrial Estate	<ul style="list-style-type: none"> Further promotion for exclusive development for investing countries' firms 	<p>RP-6 to RP-8 are among the aspects being looked into under the Clark Zone master planning project to be completed this year.</p>
(RP-3)	Greater Subic Tourism Cone Development	<ul style="list-style-type: none"> Planning for urban facilities and land use 	<p>The Manila-Clark Railway Project is about to commence as part of the Clark Development For the MLN extension to the north, phased implementation under BOT scheme being negotiated with a private firm called North Luzon Railways Corporation.</p>
(RP-4)	Subic-Looc Jet Foil Connection	<ul style="list-style-type: none"> Preparation of concept paper for promotion to the private sector 	<p>Mariveles-Moang road improvement is part of the development project under the Bataan Technology Park Inc. (BTPI)</p>
(RP-5)	Hermosa Agro-Industrial Estate	<ul style="list-style-type: none"> Clarification/Streamlining of incentive measures 	<p>Identified as the Rainbow Highway, the FS for the project is to be undertaken. Submitted for funding under the TRP-USAID, however it is not favorably considered due to long duration required to develop the project. Other funding sources are being identified.</p>
(RP-6)	Clark International Aviation Complex	<ul style="list-style-type: none"> Study of complementary operation with the NAIA 	<p>FS completed. Phased implementation being undertaken by PNCC.</p>
(RP-7)	Clark Industrial Estate and Dry Port Development	<ul style="list-style-type: none"> F/S of dry port development 	
(RP-8)	Clark Field Amusement Park	<ul style="list-style-type: none"> Preparation of concept paper for promotion to the private sector 	
(RP-9)	Main Line North (MLN) Railway Rehabilitation/Upgrading	<ul style="list-style-type: none"> Planning for phased implementation Social impact analysis on residents along the route 	
(RP-10)	SEPZ-SBMA Complementary	<ul style="list-style-type: none"> Study for characterization of SEPZ and SBMA industrial development and phased implementation for roads etc. 	
(RP-11)	New Intra-Regional Artery Establishment	<ul style="list-style-type: none"> F/S 	
(RP-12)	North Luzon Expressway Extension	<ul style="list-style-type: none"> Additional investigations & DVD for revised alignment 	

	Project/Program	Immediate Actions Needed Per CLDP MPS Recommendations	Actual Actions Undertaken
(RP-13)	Manila Coastal Road	<ul style="list-style-type: none"> Study of sections as alternatives to Lahar damage roads 	<p>The construction of Tipo-Binicayan Section is completed and the widening of Baintawak-Tabang Section is on-going. Both sections are part of the project titled "North Luzon Expressway Extension to Subic". Intermediate sections of said project are being re-studied for possible BOT implementation</p>
(RP-14)	San Fernando-Dinalupihan Road Improvement	<ul style="list-style-type: none"> Delineation of sections for improvement 	<p>Project improvement included under the 5th ADB-Assisted Periodic Rehabilitation Maintenance of National and Rural Roads</p>
(RP-15)	Iba-Tarlac Road	<ul style="list-style-type: none"> Improvement of upland in relation to resettlements 	<p>FS completed; Project still not implemented due to huge investment costs involved; Alternative is to implement thru BOT scheme; presented as among the priority project together with the Sta. Cruz - Mangatarem Road during the Cabinet meeting held in Zambales in November 1996.</p>
(RP-16)	Sierra Madre (Marginal) Highway	<ul style="list-style-type: none"> F/S of the Bulacan section 	<p>FS being prepared by the DPWH-RO III. Bill in Congress is pending to make project a priority of government for Luzon.</p>
(RP-17)	Regional Telephone Services Improvement	<ul style="list-style-type: none"> Implementation for municipalities in Nueva Ecija 	<p>EO 109 and EO 59 expanded the coverage of the program nationwide. SmartCom and Digital tapped to implement Central Luzon component</p>
(RP-18)	Optic Fiber Network	<ul style="list-style-type: none"> Master planning 	<p>Project is considered irrelevant per NTC feedback, hence not being pursued</p>
(RP-19)	Labrador-Hermosa EHV Transmission Line (T/L) Project	<ul style="list-style-type: none"> Pre-implementation works 	<p>RP-19 & RP 20 are part of the Northwestern Luzon T/L & Sub Station Projects of NPC.</p>
(RP-20)	Hermosa-Dasmariñas EHV Transmission Line	<ul style="list-style-type: none"> No action during Phase I 	<p>FS updating not yet completed. Project is included in the Long term plan of NIA</p>
(RP-21)	Balintongan Reservoir Multipurpose Development	<ul style="list-style-type: none"> F/S update 	<p>Project currently being implemented under BOT scheme. A presidential task force was created to address the social measure component of the project</p>
(RP-22)	Casecan Multipurpose Development	<ul style="list-style-type: none"> Comprehensive environmental inventory by participatory approach 	<p>Promoted during a CCPAP forum attended by ODA Donors; Further studies needed to detail proposal.</p>
(RP-23)	Holistic Water Catchment Management Program	<ul style="list-style-type: none"> Master planning with community organizing 	<p>FSP review done. FSP part II titled Phil Fisheries Mgt Program to be implemented with ADB funding assistance with Manila Bay included as among the seven (7) priority bays to be covered.</p>
(RP-24)	Community-Based Manila Bay and Coastal Rehabilitation	<ul style="list-style-type: none"> Review of the Fishery Sector Program (FSP) 	<p>Activities undertaken by coops/NGOs not reported/unknown.</p>
(RP-25)	Provincial Cooperative Savings and Loan Association (PCSLA)	<ul style="list-style-type: none"> Setting up of PCSLAs with member organizing 	<p>Promoted during a CCPAP forum attended by ODA Donors; Further studies needed to detail components to be included in the package.</p>
(RP-26)	Expanded Agrarian Reform Communities Livelihood and Coop. Development	<ul style="list-style-type: none"> Implementation of identified ARCS & comprehensive study 	<p>Activities undertaken by NGOs not reported/unknown</p>
(RP-27)	Micro and small Enterprises Livelihood Systems Development	<ul style="list-style-type: none"> F/S by a consortium of NGOs 	<p>Two centers (Bulacan and Nueva Ecija) established & funded by concerned LGUs and LGAs. The proposed regional center is among the projects presented in the CCPAP forum attended by ODA donors. Further study needed to detail proposal</p>
(RP-28)	Resource Center for People's Participation in Local Government	<ul style="list-style-type: none"> Detailed program development by a NGO consortium 	

4 . Questionnaire

Questionnaire Part I
Questions on the Master Plan Study

The questionnaire form is designed to give a mark on the relevant answer(s) you may choose in the list of your choice illustrated below, and ask any of your comment(s) you may find it necessary and appropriate. Thank you, in advance, for your cooperation.

I. On the development strategies, policies, and planning framework

The content of the master plan study consists of development policies and strategies, socio-economic and spatial planning framework for development. We would ask about their relevance, effectiveness, and utilization.

1-1 Relevance of Policies and Strategies:

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) The current condition and problems in the study area are properly analyzed. ()
- 2) The development potentials in the area are properly taken into consideration. ()
- 3) The planning approach of the integrated regional development is relevant. ()
- 4) The target period for planning is relevant. ()
- 5) The proposed policies and strategies are realistic; ()
in terms of Political Situation.....()
Economic Conditions.....()
and/or Other Factors: (Comments)
- 6) The policies and strategies are well accepted by the ;
Local Communities.....()
Business Sectors.....()
Public Sectors.....()
Other Beneficiaries (Comments);
Opponents if any (Comments);
- 7) Any other reasons and/or comments;

1-2 Relevance of Socioeconomic Framework:

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) The current condition and problems in the study area are properly analyzed. ()

- 2) The development potentials in the area are properly taken into consideration. ()
- 3) The planning approach of the integrated regional development is relevant. ()
- 4) The target period for planning is relevant. ()
- 5) The proposed socioeconomic framework is realistic; ()
in terms of Political Situation.....()
Economic Conditions.....()
and/or Other Factors: (Comments)
- 6) The socioeconomic framework is well accepted by the ;
Local Communities.....()
Business Sectors.....()
Public Sectors.....()
Other Beneficiaries (Comments);
Opponents if any (Comments);
- 7) Any other reasons and/or comments;

1-3 Relevance of Spatial Framework (Infrastructure Development):

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) The current condition and problems in the study area are properly analyzed. ()
- 2) The development potentials in the area are properly taken into consideration. ()
- 3) The planning approach of the integrated regional development is relevant. ()
- 4) The target period for planning is relevant. ()
- 5) The proposed spatial framework is realistic; ()
in terms of Political Situation.....()
Economic Conditions.....()
and/or Other Factors: (Comments)
- 6) The spatial framework is well accepted by the ;
Local Communities.....()
Business Sectors.....()
Public Sectors.....()
Other Beneficiaries (Comments);
Opponents if any (Comments);
- 7) Any other reasons and/or comments;

2-1 Effectiveness of Policies and Strategies:

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) The proposed policies and strategies contribute to realizing development goals and objectives. ()
- 2) The planning approach of the integrated regional development is effective. ()
- 3) The proposed policies and strategies are effective; ()
in terms of Political Situation.....()
Economic Conditions.....()
and/or Other Factors: (Comments)
- 4) Any other reasons and/or comments;

2-2 Effectiveness of Socioeconomic Framework:

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) The proposed socioeconomic framework contributes to realizing development goals and objectives. ()
- 2) The planning approach of the integrated regional development is effective. ()
- 3) The proposed socioeconomic framework is effective; ()
in terms of Political Situation.....()
Economic Conditions.....()
and/or Other Factors: (Comments)
- 4) Any other comments and/or reasons;

2-3 Effectiveness of Spatial Framework (Infrastructure Development):

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) The proposed spatial framework contributes to realizing development goals and objectives. ()
- 2) The planning approach for the integrated regional development is effective. ()
- 3) The proposed spatial framework is effective; ()
in terms of Political Situation.....()

Economic Conditions.....()
and/or Other Factors: (Comments)

4) Any other comments and/or reasons;

3-1 Utilization of Policies and Strategies:

Overall Evaluation (do you utilize them in anyway in the subsequent planning?):
Positive () Partly positive () Negative ()

If positive or partly positive, please describe which part is utilized and how they have been utilized. If negative, what are the reasons, and what are the strategies, policies, and framework which are actually adopted instead?

3-2 Utilization of Socioeconomic Framework:

Overall Evaluation (do you utilize it in anyway in the subsequent planning?):
Positive () Partly positive () Negative ()

If positive or partly positive, please describe which part is utilized and how they have been utilized. If negative, what are the reasons, and what is the socioeconomic framework which is actually adopted instead?

3-3 Utilization of Spatial Framework (Infrastructure Development):

Overall Evaluation (do you utilize it in anyway in the subsequent planning?):
Positive () Partly positive () Negative ()

If positive or partly positive, please describe which part is utilized and how they have been utilized. If negative, what are the reasons, and what is the spatial framework which is actually adopted instead?

II. On Development Phasing

The master plan proposes the development phasing. We would like to ask about their relevance and utilization.

1. Relevance of Development Phasing:

Overall Evaluation:
Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) The target period for planning is relevant. ()
- 2) The development phasing is realistic; ()
in terms of Political Situation.....()
Economic Conditions.....()

and/or Other Factors: (Comments)

3) Any other comments and/or reasons;

2. Utilization of Development Phasing:

Overall Evaluation (do you utilize the proposed development phasing?):

Positive () Partly positive () Negative ()

If positive or partly positive, please describe which part is utilized and how they have been utilized. If negative, what are the reasons, and what is the development phasing which is actually adopted instead?

III. On Consideration of environment, social aspect, institutions, and finance

The master plan includes consideration on several issues above. We would like to ask about their relevance and utilization.

1. Relevance of consideration of issues in question:

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) Consideration on environmental aspect is relevant. ()
- 2) Consideration on social aspect is relevant. ()
- 3) Consideration on institutional aspect is relevant. ()
- 4) Consideration on financial aspect is relevant. ()
- 5) Others: (Comments)

2. Effectiveness of consideration of issues in question:

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) Consideration on environmental aspect is effective. ()
- 2) Consideration on social aspect is effective. ()
- 3) Consideration on institutional aspect is effective. ()
- 4) Consideration on financial aspect is effective. ()
- 5) Others: (Comments)

3. Utilization of consideration of issues in question:

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) Consideration on environmental aspect is utilized. ()
- 2) Consideration on social aspect is utilized. ()
- 3) Consideration on institutional aspect is utilized. ()
- 4) Consideration on financial aspect is utilized. ()
- 5) Others: (Comments)

IV. On Technical Transfer

One of the purposes of preparing master plan is technical transfer. We would like to ask about what kind of technical transfer you received during the study and its effectiveness.

1-1 What kind of technical transfer did you (or your staff) receive during the study period?

- () On-the-job training () One through the preparation of the study report
- () Training in Japan () Instructions for equipment or materials donated
- () Special seminars/lectures upon the completion of the study

1-2 What kind of technical transfer do you want to receive for the future?

- () On-the-job training () One through the preparation of the study report
- () Training in Japan () Instructions for equipment or materials donated
- () Special seminars/lectures upon the completion of the study
- () Others. Please specify.

1-3 How do you evaluate the technical transfer you received? Please specify.

- 1. On-the-job training was () very useful () useful () useless
your comment:
- 2. Training in Japan was () very useful () useful () useless
your comment:
- 3. Special seminars/lectures were () very useful () useful () useless
your comment:
- 4. One through the preparation of the study report was () very useful () useful () useless
your comment:
- 5. Instructions for equipment or materials donated upon the completion of the study () very useful () useful () useless
your comment:
- 6. Others: please specify. () very useful () useful () useless
your comment:

1-4 Have you utilized the technical transfer which you received for your work? If yes, how do you utilize them?

planning () identification of projects ()
others (please describe):

V. On the necessity of supplementary study

1 Do you feel the necessity to conduct a supplementary study to update the master plan?
Positive () Partly positive () Negative ()

Please answer the reasons in any case.

2 If the master plan is not utilized, do you have any idea or suggestions as to facilitating the utilization of the master plan?

3 Do you feel the necessity to conduct other kinds of development studies for the development of the study area, for instance, master plan for priority sectors?

VI. Others

1-1 Concerning the outputs of the study, what and how do you utilize them for some kind of development purposes?

Utilized: maps () basic data () GIS data ()
reports () nothing () others: (please describe)

If you utilize some outputs, how do you utilize them?

planning () identification of project site ()
identification and/or formulation of projects ()
others (please describe):

1-2 Concerning the period of the study, please put an X mark in the applicable bracket.

Study period was () too long () appropriate () too short

How long is the most suitable study period? Please specify.

1-3 Concerning the timing of the study, please put an X mark in the applicable bracket.

The study started () too early () appropriately () too late

If too early or too late, what are the reasons? Please specify.

VII. General questions

Please state any comments and/or suggestions on possible improvement of JICA Development Studies.

Questionnaire Part II

Questions on the the Proposed Projects/Programs

The questionnaire form is designed to give a mark on the relevant answer(s) you may choose in the list of your choice illustrated below, and ask any of your comment(s) you may find it necessary and appropriate. Thank you, in advance, for your cooperation.

I. On the list of proposed projects/programs

The maser plan proposes several projects/programs for each sector. We would like to ask about their relevance in general.

1 Relevance of the proposed projects/programs

Overall Evaluation:

Positive () Partly positive () Negative ()

Please find the reason(s) of your judgment in the list given below. Write in bracket P for Positive, PP for Partly Positive, and N for Negative in every items;

- 1) They can contribute to realizing the objectives of the master plan. ()
- 2) They are based on the strategies and framework of the master plan. ()
- 3) The priority projects have higher priority than other projects. ()
- 4) The phasing of the proposed projects is relevant. ()
- 5) The number of the projects/programs are relevant. ()
- 6) Other reasons (Comments); ()

II. On each project/program

We would like to ask about the current status of proposed projects/programs which have been implemented or decided for implementation. Please fill in the attached questionnaire (from page 6) for each project which is in progress and/or which is planned to implement.

III. On prospective project/program

We would like to ask about whether you still intend to implement other proposed projects/programs which have not been implemented. If yes, answer the following questions. prospect, and constraints if any.

Name: _____

Reasons: why you want to implement this project.

high priority () effective to realize development objectives ()

support from the local people ()

others (Please describe):

Actions: what kind of action you will take (have already taken) to realize the project.

Constraints: what kind of constraints do you have?

budget limitation () no-commitment of the Central Government ()
objection from the local people () policy change ()
problems of implementing agency () others (Please describe):

Supplementary study: the necessity to facilitate the project?

Necessary? Yes () No ()
The reasons:

IV. Other priority projects/programs

If there are the priority projects/programs which were proposed in the master plan but you do not promote, please describe the name of their names and the reasons.

the name: _____

non-relevance of the project () low priority of the project ()
objection from the local people () policy change ()
others (please describe):

Name of the proposed project

Reasons: why this project has been chosen for implementation.

- The project proposal is effective to realize development objectives. ()
- The project has higher priority among proposed projects. ()
- The sector of the project has higher priority in the area. ()
- The project was already in progress in any way at the time of master plan. ()
- It has prospective financial source. ()
- Local Government and implementing agency coordinate well. ()
- Central Government is enthusiastic. ()
- The counterpart agency (of the master plan) pushes and commits strongly. ()
- The counterpart agency (of the master plan) has strong power. ()
- Local people, NGO, PO support the project proposal. ()
- Other reasons:

Current status:

- Fully completed () Partially completed ()
In progress ()
If so, F/S () D/D () implementation ()
 others status:
Promoting ()
If so, please describe the detail.

Finance: who finances the project and how much is the total cost?

- Foreign funded () Domestically funded ()
Public sector finance () Private sector finance ()
If private sector, BOT () BOO () BOOT ()
 others: _____

Name of financing agency: _____
Amount financed: _____
Approved or pledged in: _____ of 19 _____

Implementation:

Name of implementing agency: _____

F/S (specify the particular component, if more than one)

Conducted: from _____ to _____
Undertaken by: _____
Financed by: _____

Conducted: from _____ to _____
Undertaken by: _____
Financed by: _____

Difference from the proposal by JICA: _____

D/D (specify the particular component, if more than one)

Conducted: from _____ to _____

Undertaken by: _____

Financed by: _____

Conducted: from _____ to _____

Undertaken by: _____

Financed by: _____

Difference from the proposal by JICA: _____

Implementation/construction (specify the particular component)

Conducted: from _____ to _____

Undertaken by: _____

Financed by: _____

Total investment costs: _____

Foreign currency _____

Local currency _____

Conducted: from _____ to _____

Undertaken by: _____

Financed by: _____

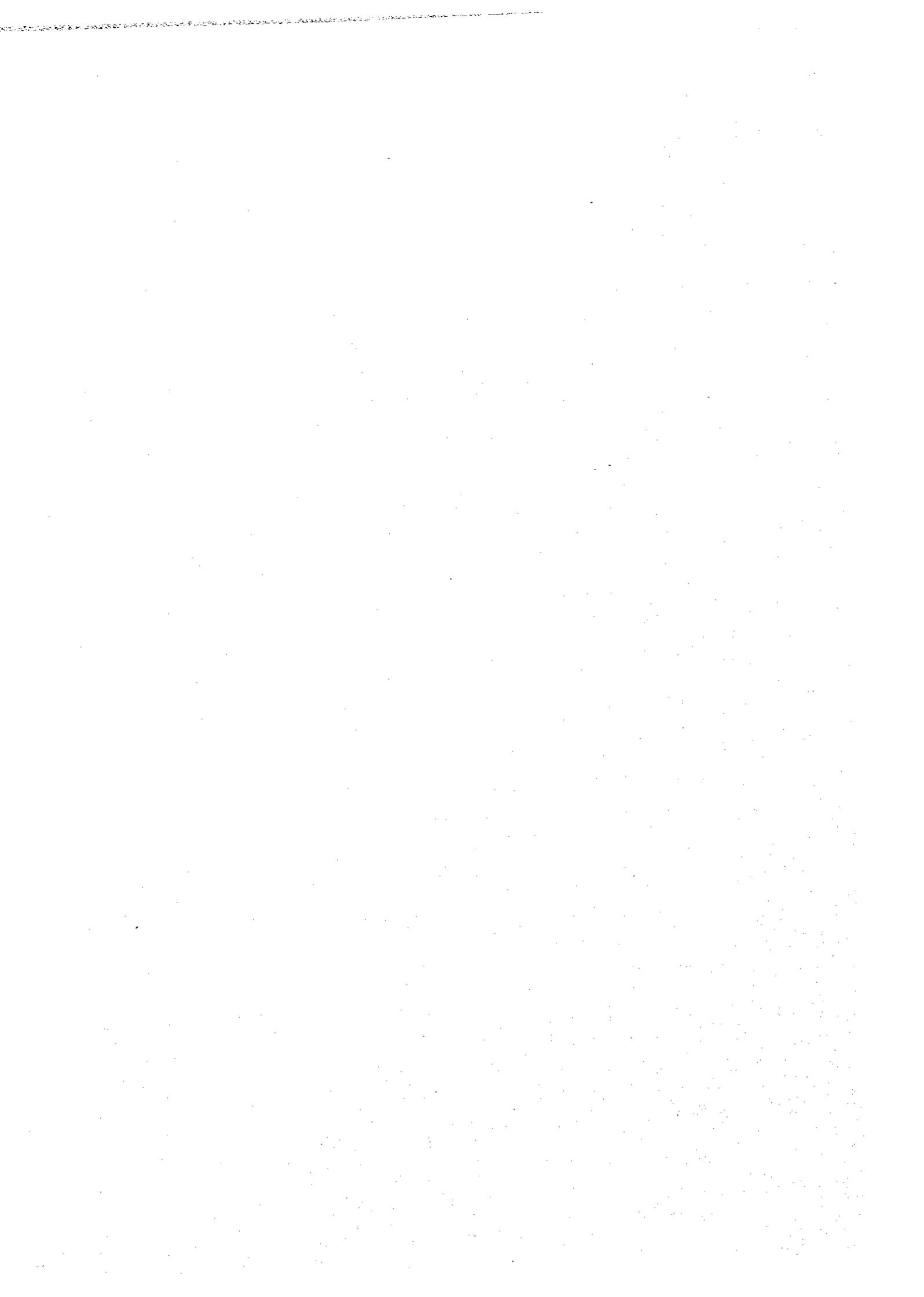
Total investment costs: _____

Foreign currency _____

Local currency _____

Others:

Please describe, if there is anything to mention about the project.



JICA